

私は小物作りという趣味が高じて映画研究部に所属しています。

第2準備室

我に聖なる精霊の加護を!!
…なんか違うな～
我に聖なる…

映画研究部

なぜ映画研究部なのかというと、うちの映画研究部では自主制作映画の制作が主な活動なので私の小物作りスキルが映画の小道具を作ったりするのに重宝されるという理由から今の部長に入学早々引き抜かれたという経緯があるからです。

てきたっ♡

ただ、私は人前に出るのはめっちゃくちゃ苦手だから全く乗り気じゃなかったのですが、部長の配慮で通行人等のモブ役が足りないなどの理由がない限り私は映画に出演する必要はありません。

聖なる精霊の加護…を？

セ、センパイ…あ、あの、この前言った、えと、剣!!か、完成したのですけど…ど、どうでしょうか…?

陽キャ先輩
朗読大会で受賞歴あり
コスプレが趣味

キョド
キョド

なので好きなだけ裏方に徹することができるこの映画研究部は私にとってとても居心地がいいのです。

特に私の作る小道具が作品の雰囲気づくりに貢献できたときはとても嬉しく思いますし、やりがいも感じ…

え!!? あおいちゃんホントにこれ作ったの!?
すっごおおおい!!

ちやほや

え? 何何?

ちやほや

ニュースだ
諸君!!

男前先輩
去年やった男役で
学校中の女子を
虜にした伝説持ち

オタク先輩
映像編集の匠
こう見えて演技力高い
最近DTMにハマっている

…このうさ…元気いっぱいなのがうちの部長です。……ってここ2階ですよね!?

最高のネタが
降ってきたぞ!!

カラッ!!

却下だ!!
その思いつきで去年
どうなったか言ってみろ!!
死人が出る場所だったぞ!!

去年何があったんだ…?

だ〜いじよ〜ぶ
だ〜って!!

とりあえずこれを
読んでみなって!!

【カエルの逆襲(仮題)】
〜ざっくりとしたあらすじ〜
殺意に駆られたカエルがパーティーを楽しむ若者を
一人ずつ刺し殺していく超B級スプラッター映画
なお、なぜカエルなのか、なぜ刺し殺していくのか
動機などの説明は全くない…

…あれ?
カエルである必要なくない?

次の全国コンテストは
これで勝負するぞ!!

はたはた

そしてだ!! 時代はCGだのVFXだの言われているが、
我々はあえてアナログで勝負を仕掛けようと思う!!
特にこのカエル役は緑のメイクをしてちゃんとカエルに
なりきってもらおうぞ!!!!

うわあ…
絶対やりたくない…

…と、ということで今作の
キャスティングなんだが…



え〜っと、部活掛け持ちの私が
全国コンテスト向けの作品で
主要キャラやらせてもらうのは
さすがに遠慮しちゃうな…
…それにどうしても練習時間が、ほら…

す、スプラッター映画だったら
被害者の演技力って結構
重要になるよね？
…特にこの最後の生存者役なんかは…

VFXやCGに頼らない分
サイコーのBGMを
用意しなきゃなあー!!
…これは時間かかるぞお…

え、えっと、
…わたっ、わたっしはっ、
ど、どおぐがかりっ、でっ、
……ええーっとお!!
…ええーっとお!!!



仕方がないなー!!
このままじゃ永遠に決まりそうにないし
公平にくじで決めるとするかー!!

…コイツ、昔っから
こうなると何言っても
止められないしなあ…

いやいやいやいやいや…
これ、まさかの拒否権なし!?

全国デビューが
顔面緑塗りなんて
嫌すぎるぞ…

うわあああ…
私の分まであるう…



いいからとっとと引いた引いた!!
ほお〜らっ 5、4、3、2、1…

うわあぁぁ!!

うわあ～…よりによって
あおいちゃんに…



カエル



よーしっ、決まったな!!

そしてもう一つビッグな
ニュースがあるぞ!!

あ、あおいちゃん、
無理しなくていいよ
私がやるから…

う…でも…それだと
くじの意味がなくなり
ますので…お気遣い
ありがとうございます…



このカエルメイクに思い切って**予算を割いて**
ダメ元で世界的な有名アーティストに連絡を
してみたところ…
なんと!! OKを頂きました!!!

イエーイ!!

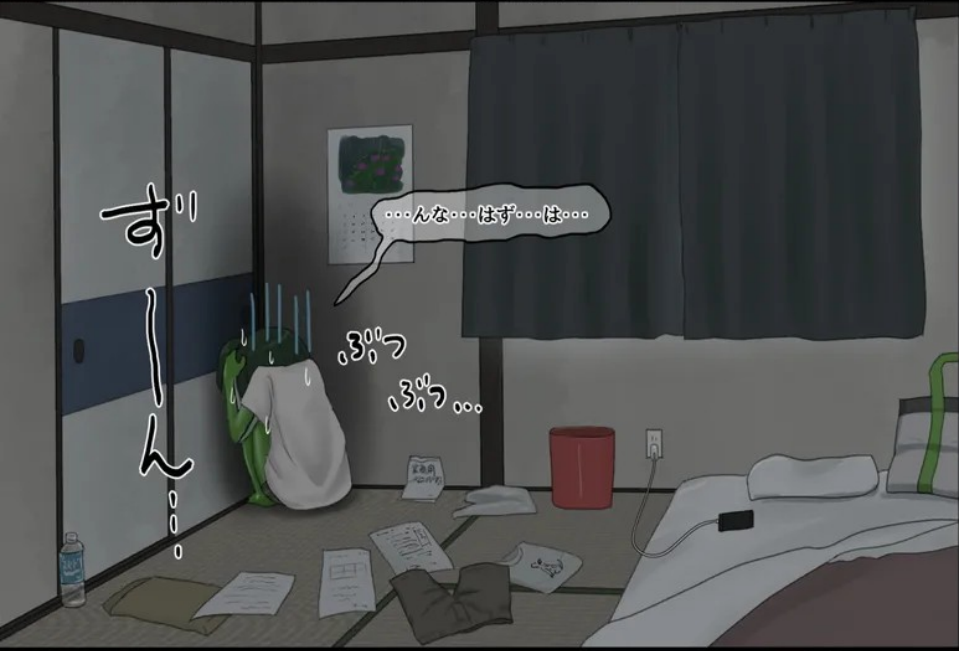
は?



それでは先生っ!!
お入りくださいっ!!!!



!?



まさか撮影が1日で終わるなんて!!

大体なんなの!? あの迫真の演技!! それに凄い長台詞も一発で決まっただし先輩たちの本気凄すぎなんですけど!!



あおいちゃんの体を張った演技を無駄にしまいと実力以上の演技ができた映画研究部の主力メンバー

人を恨むカエル人間 (演技ではない)

こっちは何日も撮影が続くだろうと思って
わざわざ日持ちするメイクでお願いしたのに!!

・・・にもかかわらず!!
カエル人間普通にパーカー着てるし!!
暗い場面ばかりで顔とか見えないし!!
・・・っていうかこれだと、

初回はサービスするけど
2回目から正規料金請求
させてもらうわよ♥

予算的には落ちない
メイクにしておいた方が
いいかしらね?

あっ、はい、落ちない
方でお願いします…
(よ、予算が…
えっ!? これ、単位ドル!!!?)

料金表



わざわざメイクした意味
ないじゃないかーー!!!!

脱ぎー!!

そりゃ確かにあのくじを引いた瞬間は死ぬほど絶望したけど
よく考えたら今まで見たこともない役だし、心のどこかで
「も、もしかしたらこれで私だって先輩みたいに…」って
少しは期待したんだよ!?

で、何より私が
納得いかない
のは……

え…?
カ、カエ…

カエル

カエル!?

脱ぎっ!



「見えない部分も手を抜かないのが
ポリシーよ♥」とか言ってこんな凄い
全身ペイントまでしてもらったのに
これが全く活かせてないってこと!!



…だからといってみんなに
「私の裸撮ってください!!」
なんて言えないしなあ…



あっ、そうか!
だったら私が
私だけのために
撮ればいいのか!



そうだそうだ…
それじゃ…

キ!! = / a...

じゃぶ...

やっぱりカエルと言ったら水でしょ！...ということでお風呂に身を沈めてみる。
...でもいくら水があると言っても背景がお風呂っていうのもなんか微妙かな～？
とか思いながらカエルになった私が最も理想とする舞台を思案してみる...

う～ん...
理想の舞台なあ...

じゃぶ
じゃぶ
じゃぶ



じゃばじゃばじゃばじゃばじゃばじゃば……
……どう考えても……やっぱりお外……になっちゃうよね……(汗)
この格好でお外はなあ～……まあ、服を着込めばいいだけだし……
……いやいや、でもそれじゃ意味がないってさっき結論出たところじゃん……

この格好でお外はなあ～……
……まあ、服を着込めば……
……いやいや、でもそれじゃ……

じゃば
じゃば
じゃば
じゃば



となると・・・やっぱり全裸で・・・お外・・・////
そう思うと私は自分の下半身が急激に熱くなり始めていることに気がついた。

となると・・・
やっぱり全裸で・・・
////

じゃはっ
じゃはっ



...全裸で...お外...

ドキッ、ドキ、ドキ...

鼓動が高まる...恐る恐る「熱源」へ手を伸ばす...



ビクッ!!!!

うわっ、ちょっと触れただけでこんなにも!?



…ツ!! んっんっ♡

…衝動を抑えきれずに気持ちいいところをこねくり回す。

もしっ…お外でもっ…こんなことっ…してみたらっ♡

ジャブジャブパシャパシャ!!



ゴボボボボッ!!

イクッ♥ イクッ♥ 私、カエルのままでイツちやう♥



イクッ♥
イクッ♥
イツちやう♥

ジュホッホッ...

ゴッホッホッ!!

フッパッ

フッパッ

ほっほっ♥

ほっほっ♥



「ゴボゴボゴボツ!!!!!!」
ビクビクビクビクツ♥



バシヤアアアツツツツ!!!!

「ブハアツツツ!!!! ..ハアツ、ハアツ.....!!!」

ハアツ!!

ハアツ

ハアツ

ハアツ!!



はあ、はあ、はあ・・・
ふう～～・・・今はこれぐらいにしておこう・・・



...えっちなこともいいけどせっかくお外に出るんだし
純粹に外の空気を全身で感じてみたいな~...

#11 - - -

.....

#11

ピ〜ホ〜
ピ〜ホ〜
ピ〜ホ〜

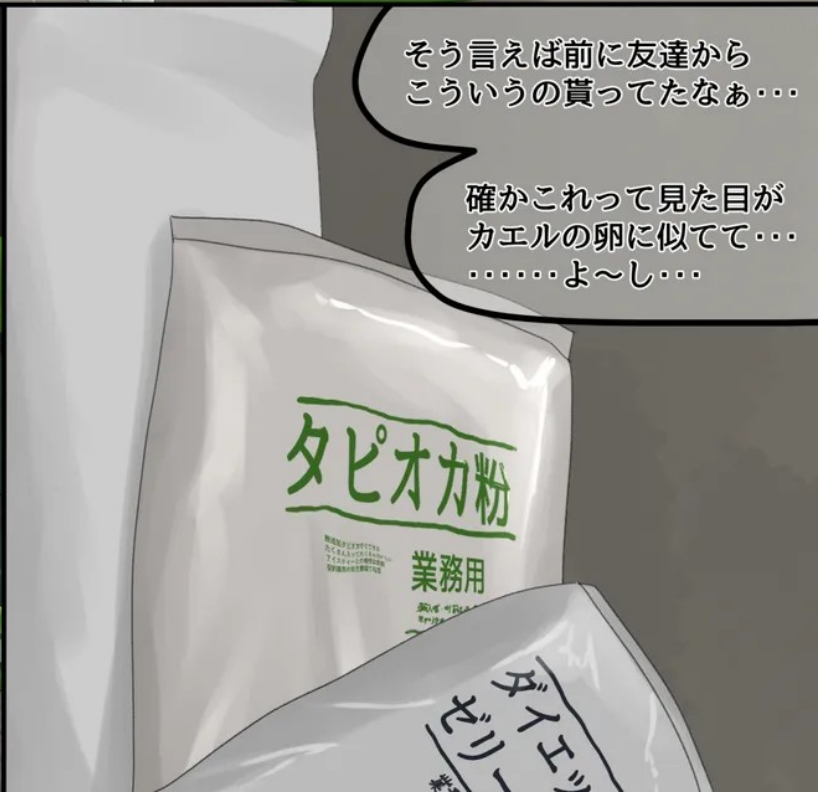
ちゅぷ...

フワフワ...

ピンポン
バクします...
ピンポン
バクします...

フワフワ!!
バク!!

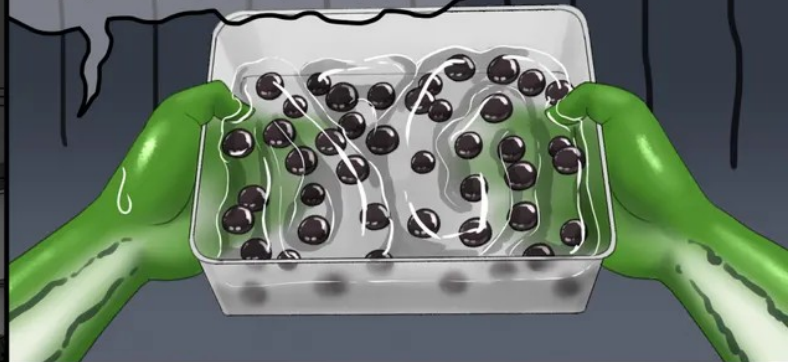




う～わあ～…
なんかすごいもの
作っちゃったぞ…



見た目がなんというか…
リアルすぎでしょ…(汗)



これを使ってお外で
産卵シーンの撮影…



…って、いくら自分用の動画
だっつってもこんなの見られ
たら120%人生終わるわっ!!

今ならまだ引き返せ…
…でも、これだけの凄い
クオリティでカエルの
格好できるなんて後にも
先にも今回限りだろうし…

いやいや…
馬鹿なこと考えてないで
とっとと寝よう…

あ～あ、しばらくこの見た目
生活するの～…

— …

— !!

ハヤ!
(録灯)

かき
…

— …



へ、へへ…みんな雨戸、し、閉めてるよ…ね？

＃

＃

＃



ふふふふ…
ここなら誰にも
見られることなく
産卵できるぞ…

＃

♡



ま、まあいいっか!!
どのみちしばらくはこのまま
だし、撮影はまた今度で…

＃

＃

＃

＃

＃



あ!!
しまったああ!!
カメラ忘れたあ!!



とりあえず今回の
目的は……

ドキドキ♡

えへへ、準備おつけえ♡

…しかしこんなところ誰かに見られたら本当に人生終わりだなw

でももう卵はパッチリ仕込んじゃったので後戻りもできないし、さて…



えへへ♡

んんっ♡
ムリユムリユ...

んんっ♡

+

んんっ♡



何を思ったのか、無意識に口が動き出す…
「ケ…ケロケロ…」

ケ…
ケロケロ…

+

ククク

ククク

ククク



「...ケロケロ、ケロケロオオオ!!」

ムリユムリユムリユムリユツ!!

や、や、やばいやばいやばい!! いい、い、いくら雨とは言え、

こ、こんな大声で鳴き真似なんてしちゃって誰か見たらどうするんだ!!

それに今は自分の意志じゃ卵止められないから絶対逃げられないのに!!



はあっはあっ…んっ♡

これで…全部かな…？

私の心臓、今まで経験したことないぐらいの勢いですっごいパクパクしてる♡

今すぐ部屋に帰りたいところだけど、もう少しぐらいは…



ザー—————。。。

静かな夜だ。。。雨の音しか聞こえない。。。。

なんかこう、裸になって土を踏むと私も自然の一部になった感覚がするなあ。。。。

雨の音が心地いい。。。。

でも、なんというか。。。何の危なげもなく産卵プレイが終わって少し拍子抜けかなあ。。。。



どうしよう・・・ちょっとだけ・・・道路とか、出してみようかな・・・
あ、やばw ドキドキしてきた・・・



トキ

トキ

#''

—
—
—
—
—

ど、どうしよう…だだ、誰もいない…!!

でで、でもこれ以上先へ行くのは…!!

いやいやいやいや…せっかくここまで来たんだし…

…あ、あと一歩…あと一歩前に…道路の真ん中まで…!!



・・・た、立ったー!!
道路の真ん中に立ちちゃったー!!
いくら雨で視界が悪いとは言え、こんな見通しの良い道路で!!
誰か来るかもしれないというこの緊張感、すごいドキドキする!!



へ、へへへ…よ、よ～っし、ここでオナニーしちゃうもんね!!
道路の真ん中でオナニーしちゃうもんねえええ!!
パクンパクンパクンパクン!!
こう思っただけで心臓が張り裂けそうになる。



おっぱい♡

おっぱい♡

おっぱい♡

おっぱい♡

パクン♡

パクン♡

パクン♡

パクン♡

や、やっちやうぞお...一線超えちやうぞお...

周囲で物音がしないか警戒しつつ私はいつもやっているとおり指を滑り込ませ...

にゅぷにゅぷっ♡



にゅぷにゅぷっ♡

わ!! すごいぬるぬるだw それに中はすごく熱くなって...

んんッ♡

ブルブルッ!!

入れただけなのにw ああもう、これダメなやつ!!!

んんッ♡

♡♡♡♡

グ
グ
グ
グ
♡♡♡♡



ずちゅっずちゅっずちゅっ、ずりゅ、ぐりぐりぐり!!
ぬるぬるのおまんこに指を挿したり抜いたり、中で指をぐりぐりと曲げてみたり...
こんな格好して全裸でお外に出るだけでもアウトなのに今私のしてることは...
いつもとはぜんぜん違う興奮...すごいきもちいい♡
もしこんなところで心臓発作で倒れたら...あ、でもそれはそれでそそる♡



ずちゅっずちゅっずちゅっ!! べちっべちっべちっ!!
抜いたり挿したり、雨音にかき消されながらも恥ずかしい音が周囲に響く

「ひもひいいひもひいいい♥」(気持ちいい気持ちいい!!)

人格が溶けるぅ♥ まだ始めたばかりだということにもうイキそう♥



わあっ♥

くちゅっ♥

はあっ♥

ちゅっ♥

~~ひもひいいい♥~~
~~ひもひいいい♥~~

ちゅっ♥
ちゅっ♥
ちゅっ♥
ちゅっ♥
ちゅっ♥
ちゅっ♥
ちゅっ♥
ちゅっ♥

ちゅっ♥
ちゅっ♥
ちゅっ♥
ちゅっ♥
ちゅっ♥
ちゅっ♥
ちゅっ♥
ちゅっ♥

ア

...

「はあっはあっ...ふああ、ふああ...♡」

とまらないとまらないとまらない!!
イクイクイクイクイクイツツ!!!!

はあっ♡

イクイクイクイクイクイクイクイクイクイク

はあっ♡

はあっ♡

はあっ♡

はあっ♡

はあっ♡

はあっ♡

べちゅべちゅ♡

べちゅべちゅ♡

べちゅべちゅ♡

べちゅべちゅ♡



「ふああああああああっ!!!!」

大絶叫。

私は道路の真ん中で盛大にイッてしまった。



「はあっはあっはあっ...や...やってしまった...」
なんかもう自分の意思とは関係なく全身がビクビクする...
こ、こんなところ...早く...帰らなきゃ...
じゅぷ...おまんこから指を引き抜くと私の恥ずかしいおつゆが糸を引いていた...
はあはあはあ...や、やばいw笑っちゃうぐらい全身に力が入らないやw

や... やばいww
全身に力が入らないやw



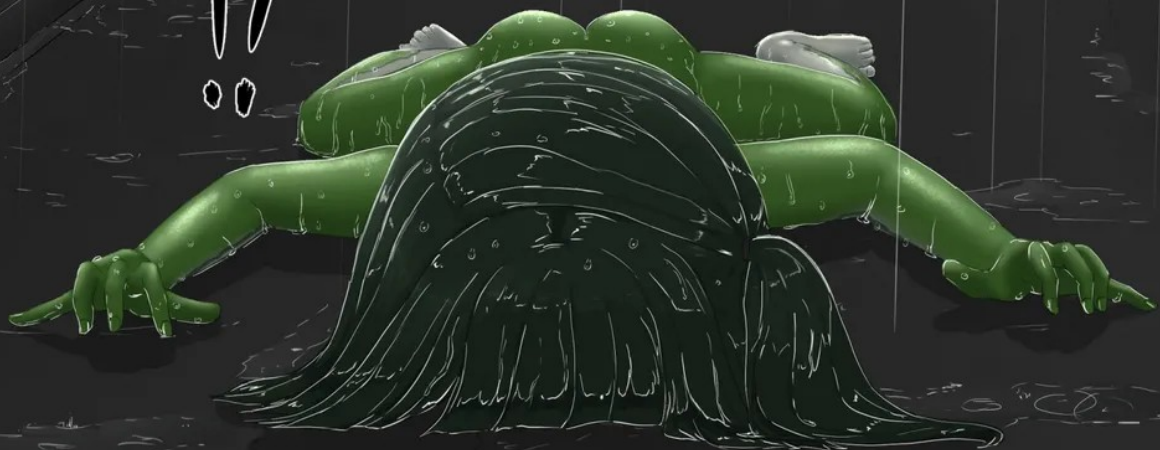
ずべしっ!!

とりあえず立ち上がろうとしたところ、足腰に力が入らずに
すごい無様なポーズで道路に倒れ込んでしまった。

あははw道の真ん中だっというのにおまんことかお尻の穴とか丸出したよw
あああ…全身で感じる道路の感触が気持ちいい…

ずべしっ!!

あははっw
おまんことかお尻の穴とか
丸出したよww



…い、行った？ 大丈夫？ 気づかれてない？ も、もう車の音聞こえないよね？
何事もなく通り過ぎたということは気づかれてないということでもいいよね？
ちょ、ちょっと心臓がうるさくて周りの音が全く聞こえないぞ!!

い… 行った…？



うはあ...今日は一生分バクバクしたな...
...つ、次来ちゃう前に早く帰らないと...

フ... 次来ちゃう前に
早く帰らないと...

フ
フ
フ

「まきまき」...!!



+

ふあああ...
よく寝たあ...

フリ
コロ
コロ!!

今日も雨か~...

ホッ
ホッ

んん...
お腹すいた...

んん
んん...

あちゃ~...
そう言えば食べ物
切らしてたな...

す
た
か
か
ー
ん

しかたないなあ~...
何か買いに行くかあ~...
まあ、適当にマスクしてりや
大丈夫でしょ...

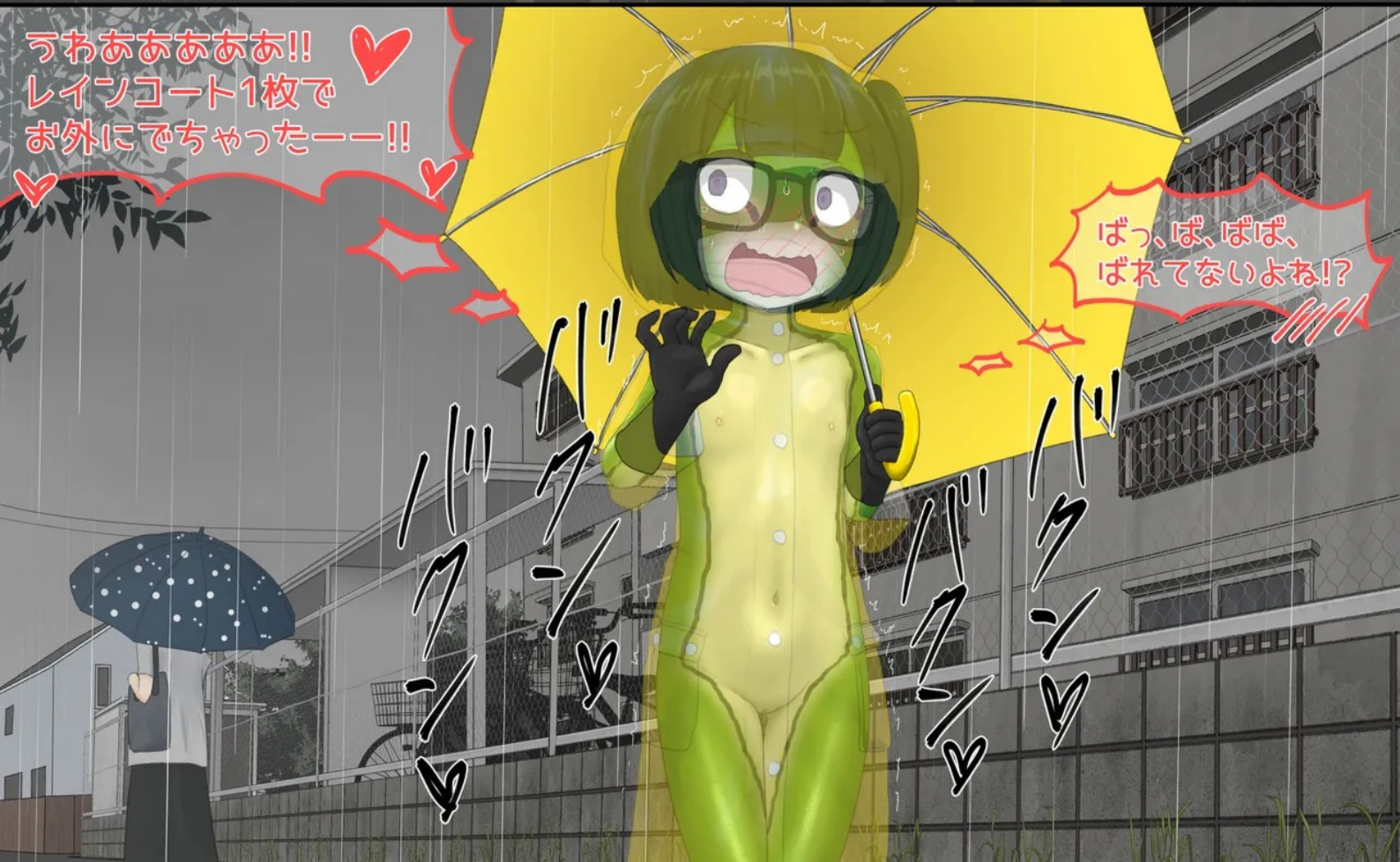
それに雨だからレインコート
で地肌は隠せるはずだし...

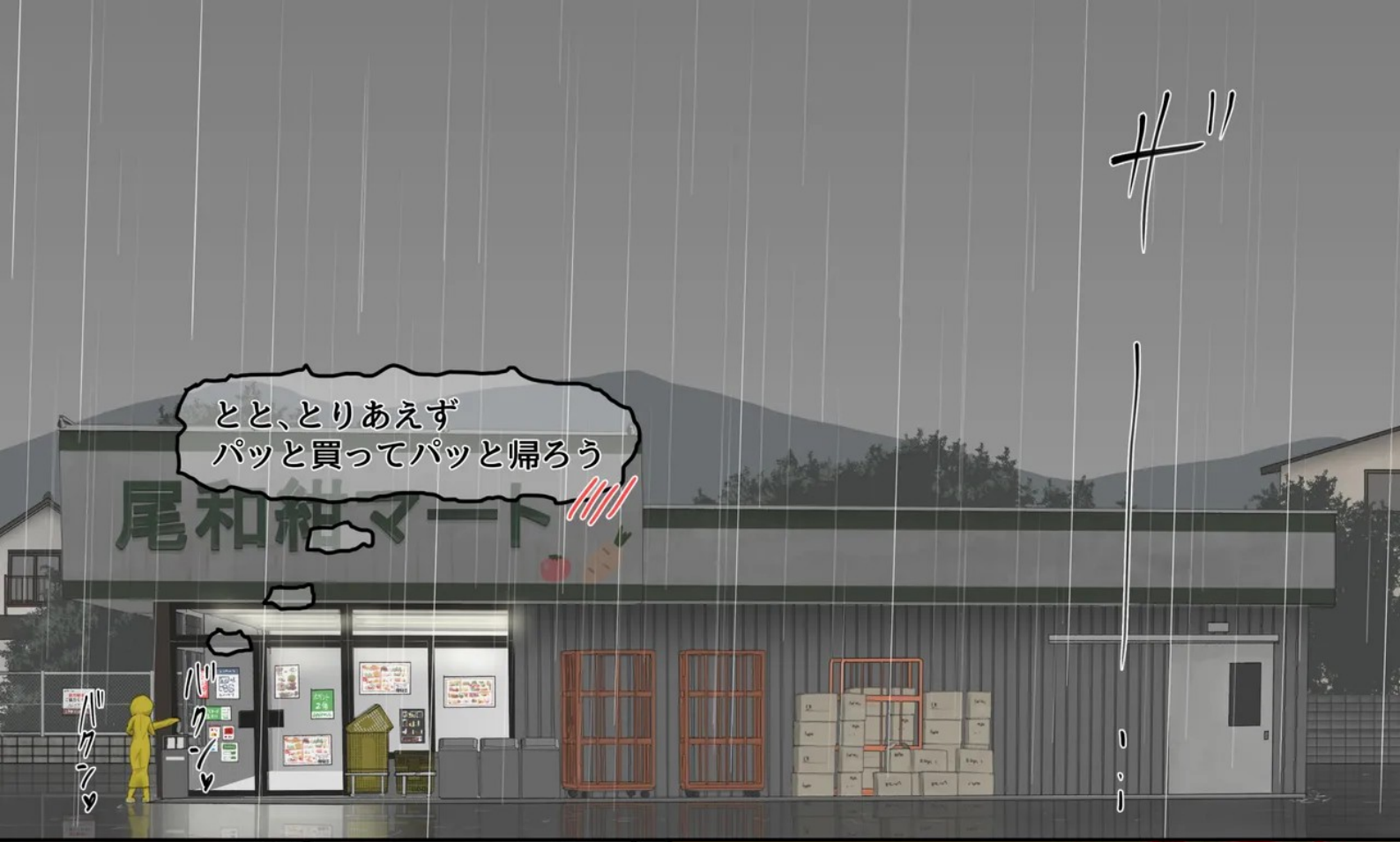
はあ
あ...

...レインコートかあ...

ゴ
ク
リ...







とと、とりあえず
パッと買ってパッと帰ろう

#



よ〜っし!!
雨だけあってお客さん
誰もいないぞ!!

ちよ、ちよっとフードを
とってみたいい...♡
なんちゃってえ〜!!



...本当に誰もいない...



あははは!!

!!

うわあ〜!!
ドキドキする〜!!



うわーwドキドキするーw
こんなことして興奮してるところとか誰かに見られたら人生完全に終了だーw

ちょっと待てよ...

どうせ見られたら終わりなんだし...
ここで裸になっても.....

カレー
香辛料

ビクビク
ビクビク

ビクビク

ちよ、ちよっとまでよ...?

ど、どど、どうせ今の状態ですら、み、見られたら終わりなんだし...

ここ、こ、こここで裸になったところで条件は同じ...

あまりの緊張感で思考回路がバグっていることは自覚しているけど
「これをやってしまうとどれだけドキドキできるんだろう？」という
イケナイ好奇心には抗える気がしない。

カレー 醤油
香辛料 ソース

も、もう、これ...でッ!
彦負隠せない...ぞ!!

バクン
バクン
バクン
バクン
バクン
バクン

バクン
バクン
バクン
バクン
バクン
バクン

ホッ
カレー...

パサッ、カラン! ...メガネとマスクを完全に手放す。
も、もうこれ、でッ、と、とっさ、とっさ、にいつ、
かか、顔を隠せないッ、ぞ...!!
バクンバクンバクンバクンバクン!!



い...今なら大丈夫
今なら大丈夫

カレー!! 醤油
香辛料 ソース

肉の日エブリデイ

パチンパチンパチン...震える手でボタンを開けていく...
そして緑のお肌がどんどん露わになる。
い、今なら大丈夫...今なら大丈夫...!!
バクンバクンバクンバクンバクン!!

やばいやばいやばいやばい
やばいやばいやばいやばい
やばいやばいやばいやばい

カレー 醤油
香辛料 ソース

うえっ!!

パチンパチン...
うえっ!!
こみ上げる吐き気、緊張感やばすぎ!!
バクンバクンバクンバクンバクン!!!!

パチンパチン...

「うえっ!!」

こみ上げる吐き気、緊張感やばすぎ!!
バクンバクンバクンバクンバクン!!!!





あはっ...
あははははっ
ぬ、脱いじゃったー!!

あは...あはははっwww
ぬぬ、脱いじゃったー!!!!
よよよ、よおおっし!!! や、や、やることはやったんだし、
は、早くレインコートを着...

お、お肉、どれかここに
持ってくるまでは...



...いや、せっかくここまでやったんだから
お、お、お肉、どれかここに持ってくるまでは
レインコート禁止ってルールにしたら!!!!
次々と私の人生終了ミッションが更新されていく...
バクンバクンバクンバクンバクン!!!!

だ、だ、大丈夫!!

このお店には..カ、カメラ、ないんだし...

ま、前に、バイトの面接を受けたときに内情は...

カレー 醤油
香辛料 ソース

肉の日エブリデイ

あ、

紫

狐乃紫

だだ、だ、大丈夫!! このお店には、カ、カメラ、な、いんだし!!

ハアツハアツハアツ♥

て、店員さんもこの時間は店内にほとんどっ...!!

ま、前に、バイトのめ、面接を受けたときにッ、

お、お店の内情はすべて把握済みッ...なんだっ...!!!

バクンバクンバクンバクンバクン!!!!

カレー 醤油
香辛料 ソース

み、右よし... 左よし...
い... いっっちゃうぞ...!!!!

バクン
バクン
バクン
バクン

バクン
バクン
バクン
バクン

紫
狐乃紫

み、右よし... 左よし...!!
い、いくぞ... いっっちゃうぞ...
バクンバクンバクンバクン!!!!
し、し、心臓... 持つかない... これ!!!!

カレー 醤油
香辛料 ソース

あ、おおお、お肉...!!
ど...どれ買えよ!!
あ、あ、頭が...動かない!!

あ、焼肉。

パ
ン
ン

たど、たどり、たどりついた、けどっ!!
おおおお肉、お肉、お肉、お、おお、おおお!!
どどど、ど、どのお肉買ったらいいいんだ!!!!
も、もうあた、あた、頭がつ、動かないいいいいいい!!!!

カレー 油
香辛料 ソース

カレー♪ カレー♪ 今日はカレーー♪

やばっ!!



「カレー！カレー！今日はカレーー♪!!」

やばっ!! 人の気配!! 誰かくるぞ!!!!

うわっ!! ダメだ!! レインコートを取りに戻る余裕がない!!



カレー 醤油
香辛料 ソース

ツツツ

ツツツ
!!

紫
狐乃紫

美味BIMI
カレー
毎箱 598円

レイン
カレー
毎箱 298円

「ツツツ!!!!!!」
一気に血の気が引く、とにかく隠れないと!!!!
なんとかギリギリのタイミングで隣の通路に飛び込む。

今日はどのカレーに
しようかな～～

醤油
ソース
カレー
香辛料

早く決めろ
早く決めろ
早く決めろ
早く決めろ!!!

むーん...

「今日はどのカレーにしようかな～～？」

やばいやばいやばいやばいやばいやばいやばいやばいやばいやばい!!

あと一人でも誰かこっちの方に来たら逃げ場がなくなるっていうのに!!!!

早く!! 早く決めろ早く決めろ早く決めろ!!!!

棚の裏から全身全霊で念じる。

早く早く早く早く早く早く!!!!!!

うああああああああ!! こんなに時間が長く感じるなんて!!!!

そういえばさっきから
気になってたんだけど
…これなんだろう？

カレー 醤油
香辛料 ソース

うわあぁあぁ!!!
見ないで!!
エええ!!!

あ、焼肉。

「そういえばさっきから気になってたんだけど…これなんだろう？」

うわあぁあぁ!!! 見ないでエええっ!!!!

いいから早くどっか行けええー!!!!

まあいつか!
お肉お肉~~♡

カレー 醬油
香辛料 ソース

うひっ!!!

いきなり走るなーっ!!!

肉の日エブリデイ

あ、焼肉。

ダッ
ッ
ッ!!!

「まあいつか、お肉お肉~~♡」

うひっ!!!! いきなり走るなーっ!!!!

とにかく相手から死角になるように自分の立ち位置を調整する。

カレー 醤油
香辛料 ソース

うはは〜っ!!
鶏もも肉確保お〜っ!!

こっちくるなよ〜っ!!



「うはは〜っ!! 鶏もも肉確保お〜っ!!」

こ、こっちくるなよ…お願いだからこっちくるなよお…!!!!

棚の隙間から観察しつつ全力で祈願する。

せっかく来たんだし果物も 醤油
いくつか買っておくか〜っ!! 香辛料 ー ス

よしっ!! あっち行った!!
い、今のうちっ!!

てて〜!!

「せっかく来たんだし果物もいくつか買っておくか〜っ!!」
…よしっ!! あっち行った!! い、今のうちっ!!

うわああああ!!!!
死ぬほど緊張したあああ!!!!



でもまあ、なんとかバレずに
済んでよかったあ・・・
・・・しばらくこれをオカズに楽しめちゃうなw

ホッ・・・

ああ、安心したらトイレに
行きたくなってきたよ・・・
・・・早く帰ろう



・・・って、ぎやあああ!!
すごい雨降ってきたああ!!



うあああああ!!!!
何も見えないいい!!



によあああ!!



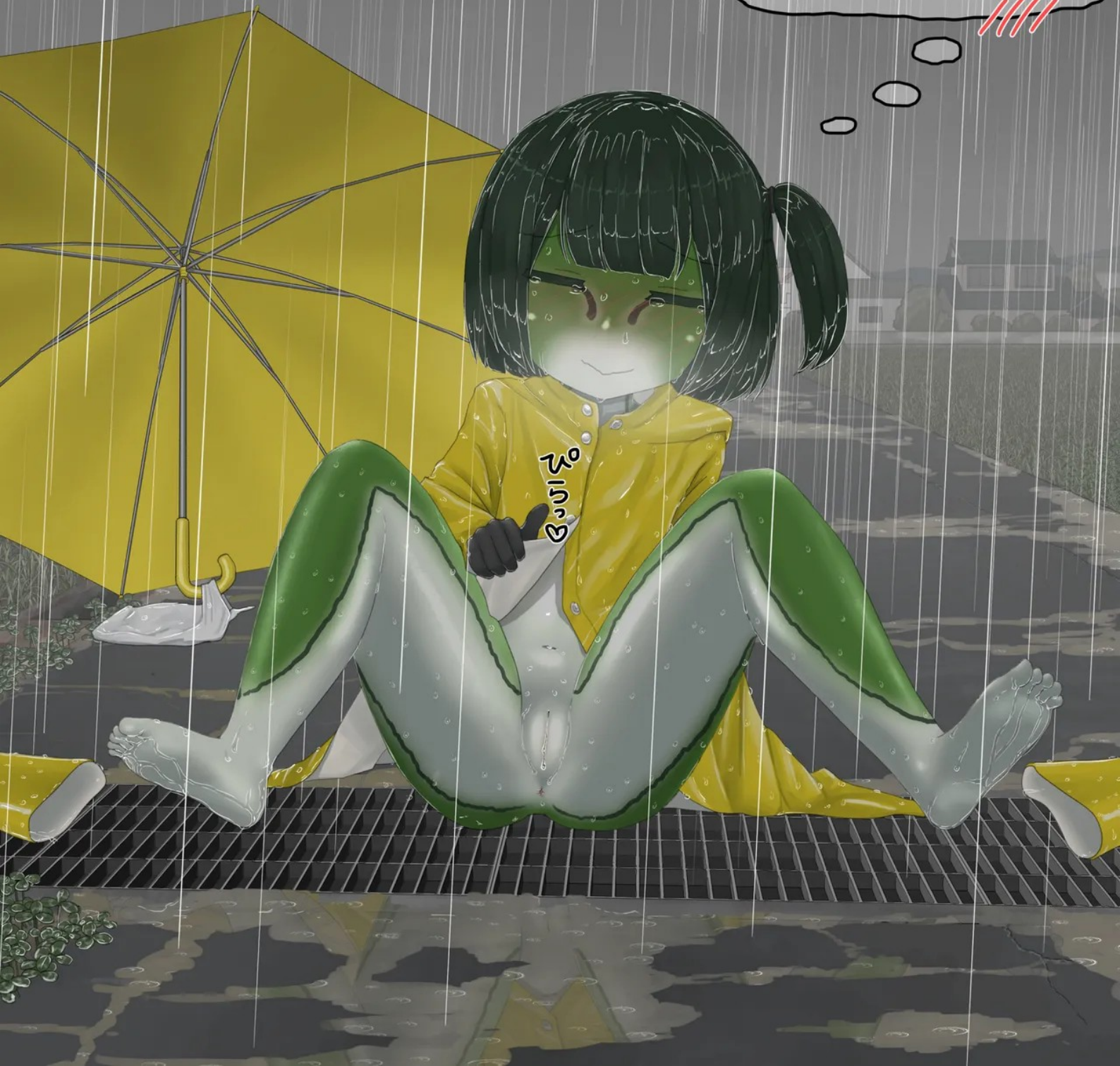
あいたたたた・・・
この蓋ほんとよく滑るなあ・・・
誰もいないからいいものの、あっちに向かって丸出しじゃん、私///

あいたたたたた... っ



でもこの開放感癖になるなあ...w
カエルになったせいで服とかパンツとか履かないほうが
心地よくなってしまったのかなw

...でも
この開放感癖になるなあ...♥



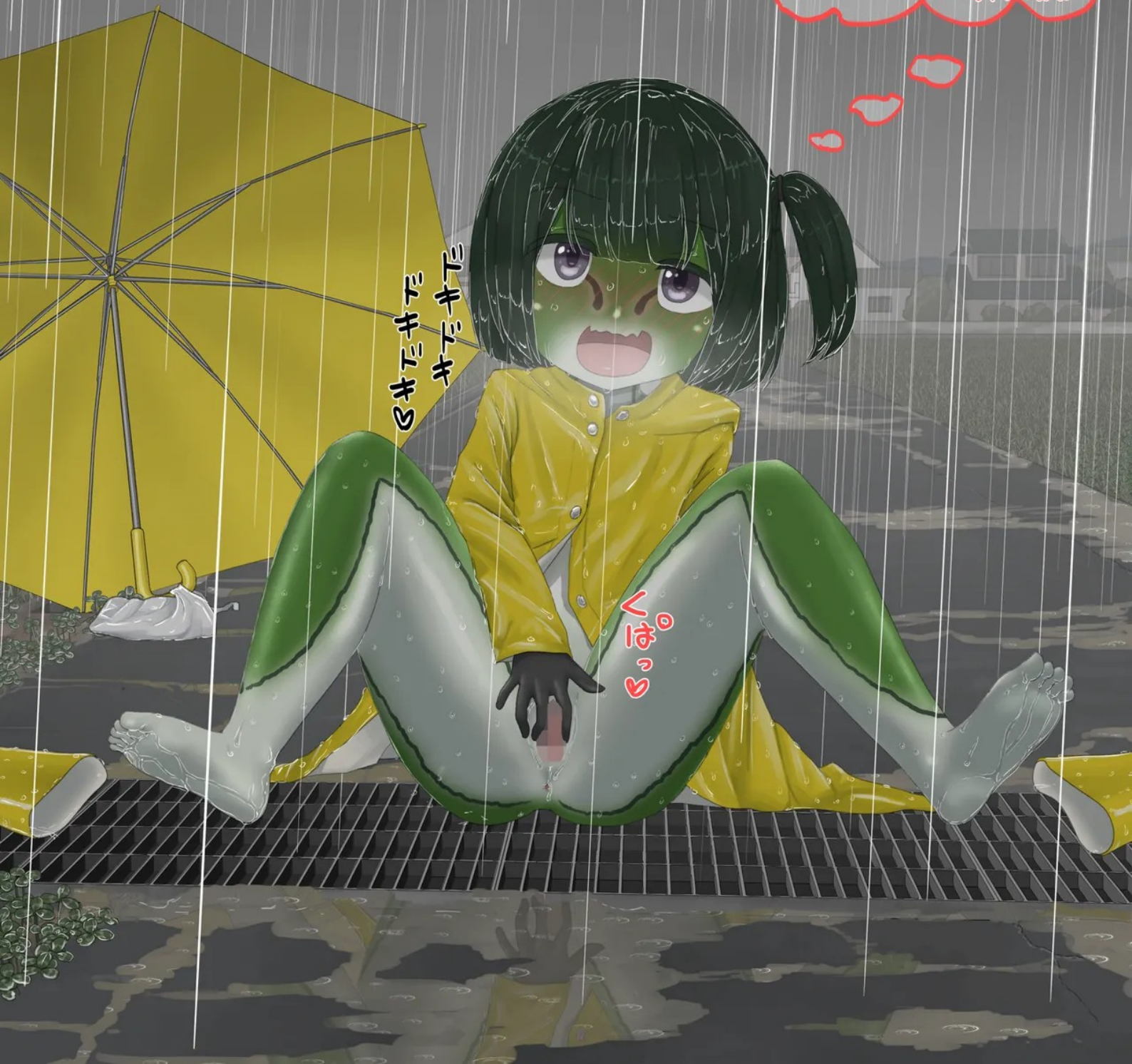
まあ雨だし誰もいないし、ちょっと大胆になってみた。
ほらっ、くぱあww ……なんちやってw
自分でも「馬鹿なことしてるなあ～…」とは思うけども
こういった変態行為がなんだか楽しくなっている自分に気がつく。
あ～あ、こりやもう元に戻れないかなw

ほらっ、くぱあ ♡

…なんちやってww

ニキニキ
ニキニキ
ニキニキ

くぱあ♡



・・・よし、どうせ誰もいないし全部脱いじゃおっかな♥
さすがにスーパーの中よりは安全でしょ？
・・・立て続けにこんなこと考えてしまうあたりやっぱりもう手遅れだわw

どうせ誰もいないし
全部脱いじゃおっかな ♥
////



ビヤッ
ビヤッ

キラッ

...それっ!!
あはははははww
やっばいw こんなところで脱いじゃった!!
脱いじゃったあああ!!!!

脱いじゃったあああ!!!

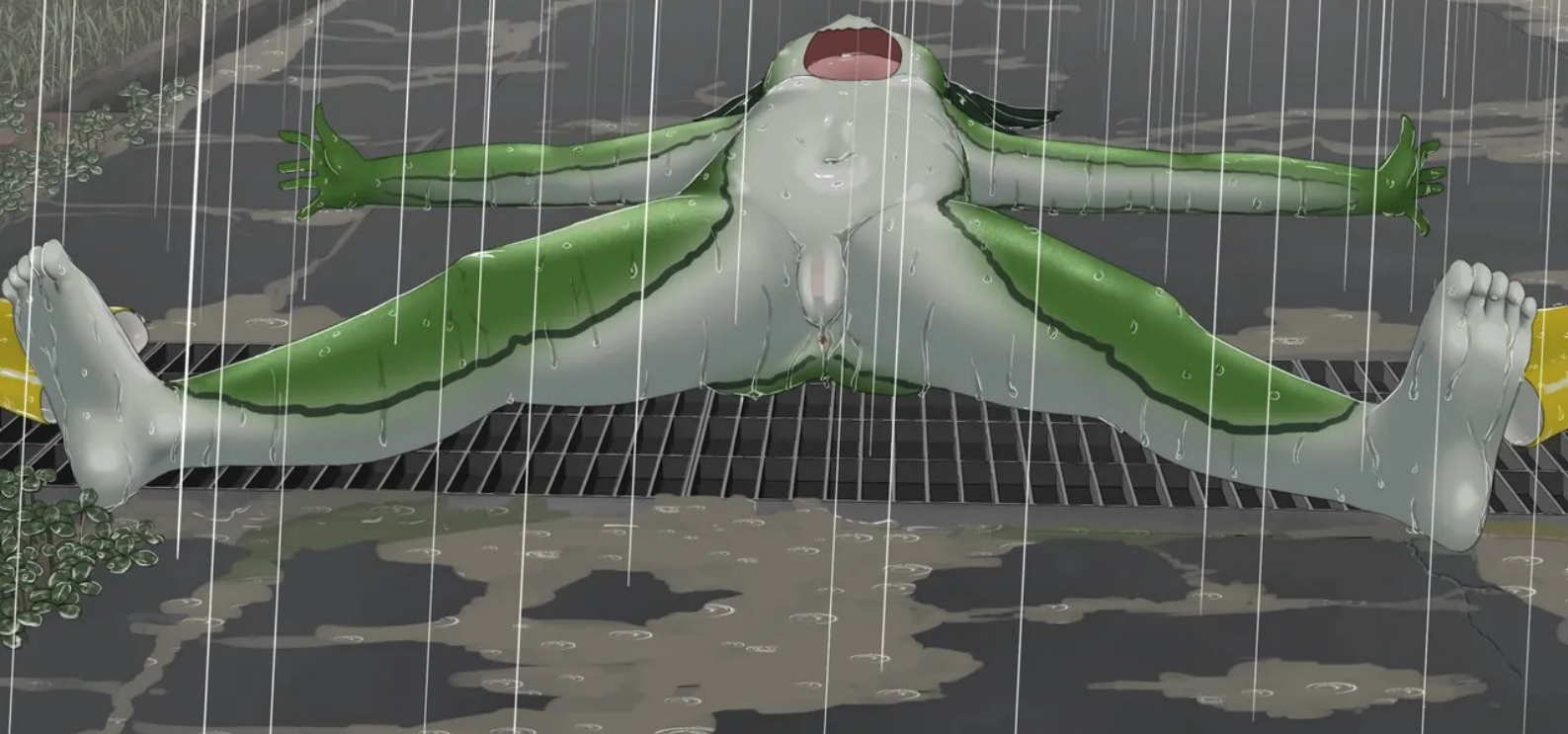
あはははは!!

ガッ
ッ



「私は野生だ!! 自由だああ!! ニンゲンのルールなんて知ったことかああ!!
どうろきもちいい〜〜〜!!
はだかきもちいい〜〜〜!!
おそときもちいい〜〜〜!!
もうどうにでもなれ〜〜!!!! ゲコゲコゲコオ〜〜ww」

おそときもちいい!!
ゲコゲコゲコオ〜ww



「よ〜っし、ついでだしかもうここでおしっこしちゃお〜っとww」
道路の真ん中だと言うのに1ミリのためらいもなくなっている自分にドン引きだw
まあ、さっきからずっと雨にあたり続けて体が寒くなってきたから
色々と限界が近いということも理由であるのだけれど…

よ〜っし ついでだし
もうここでおしっこしちゃお〜っと♡



ちよろろろろ...

えへへへへ///

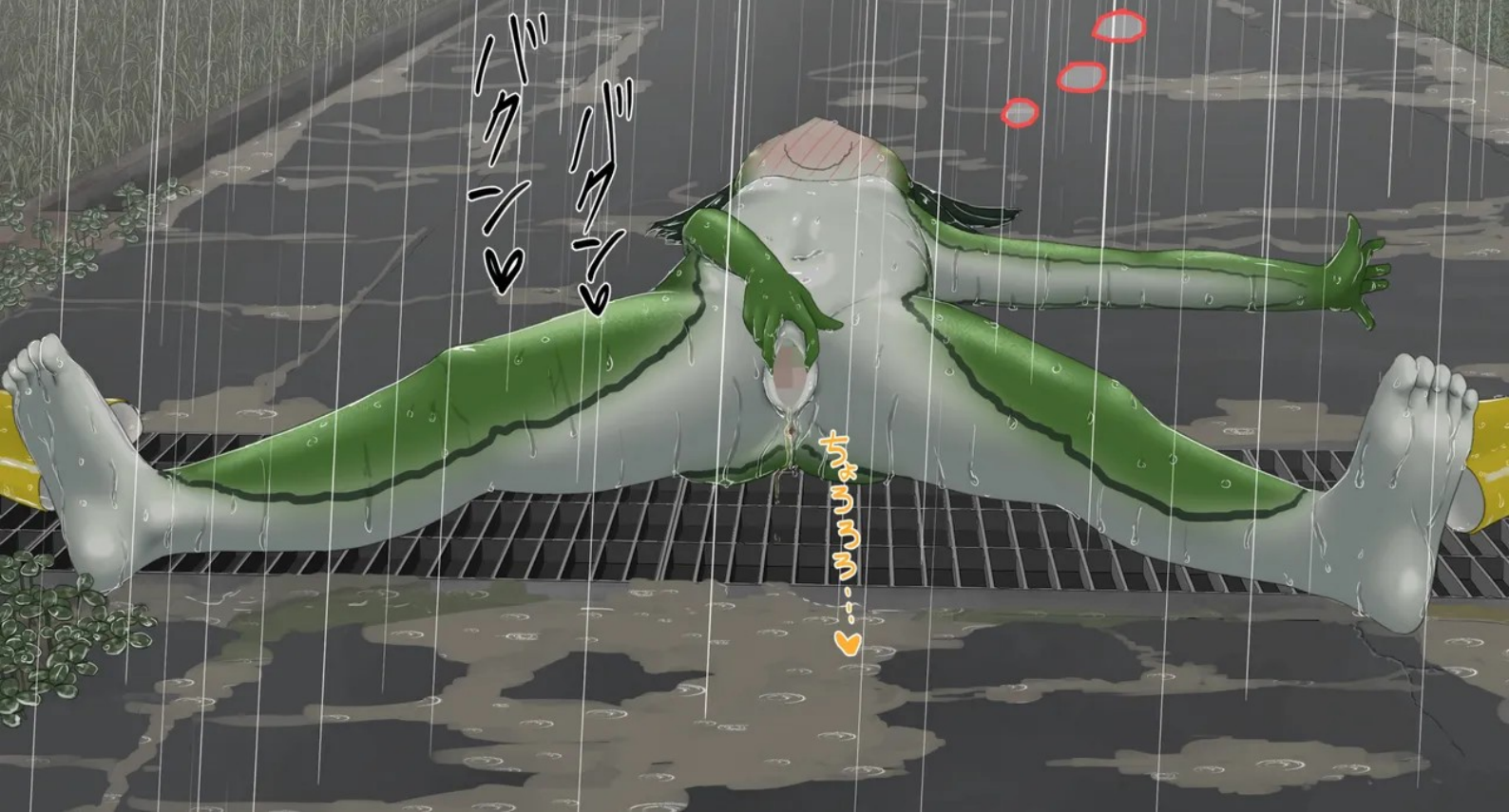
私、真っ昼間から道路の真ん中でおしっこしてま〜〜す♥

しかも全裸で!! こんなの誰かが窓から覗いていたら即アウトだわ〜w

あああ、終わる終わるう〜私の人生終わっちゃうう〜w

私、真っ昼間から道路の真ん中でおしっこしてま〜〜す♥

...しかも全裸で!!



びゃー—————っつ!!!!

はあはあはあ♥ あっはあ♥
出る出る出る~~~~♥



あはあ♥

ハ
ク
ン
ハ
ク
ン
ハ

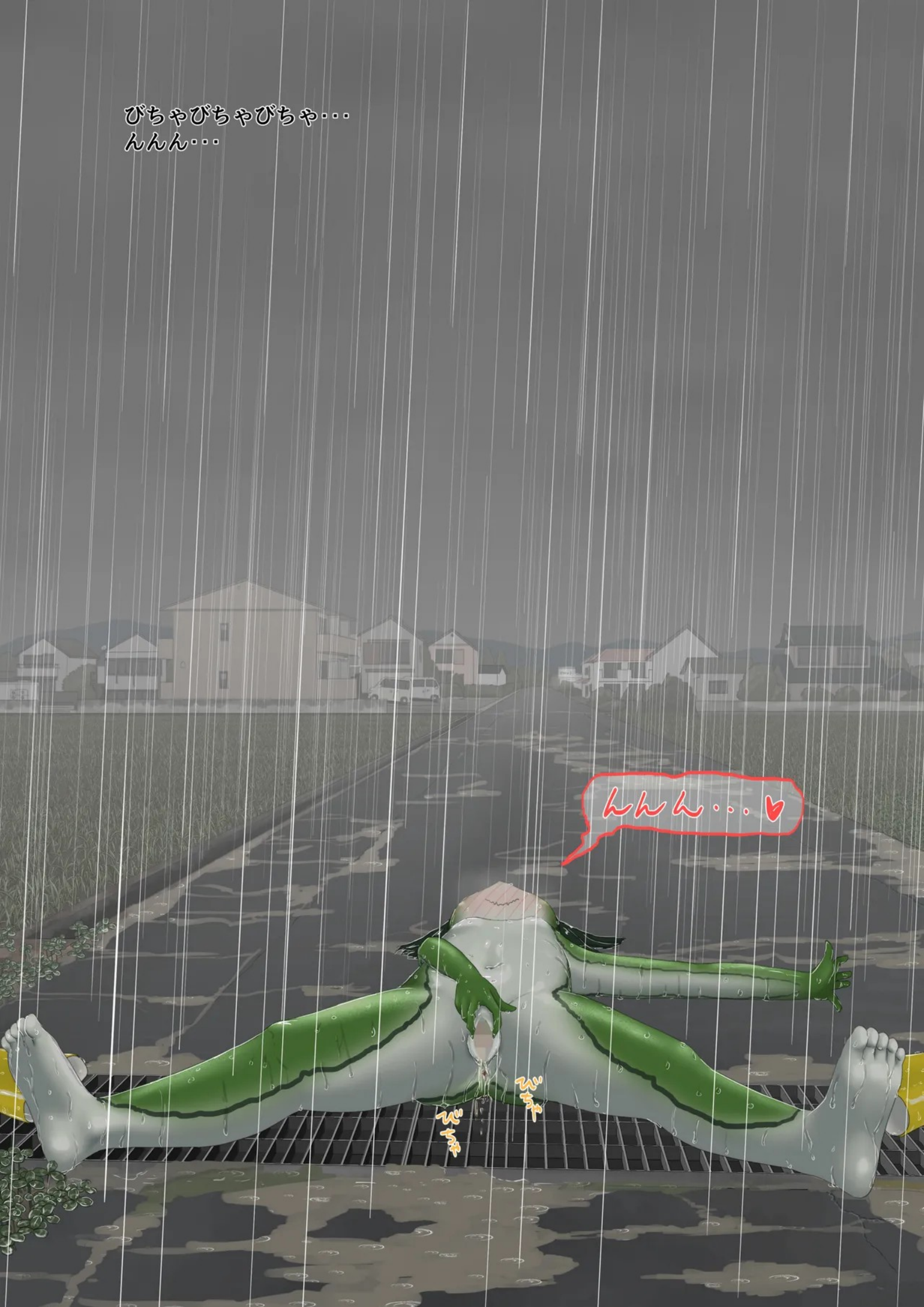
ハ
ク
ン

び
ゃ
ー
っ
つ

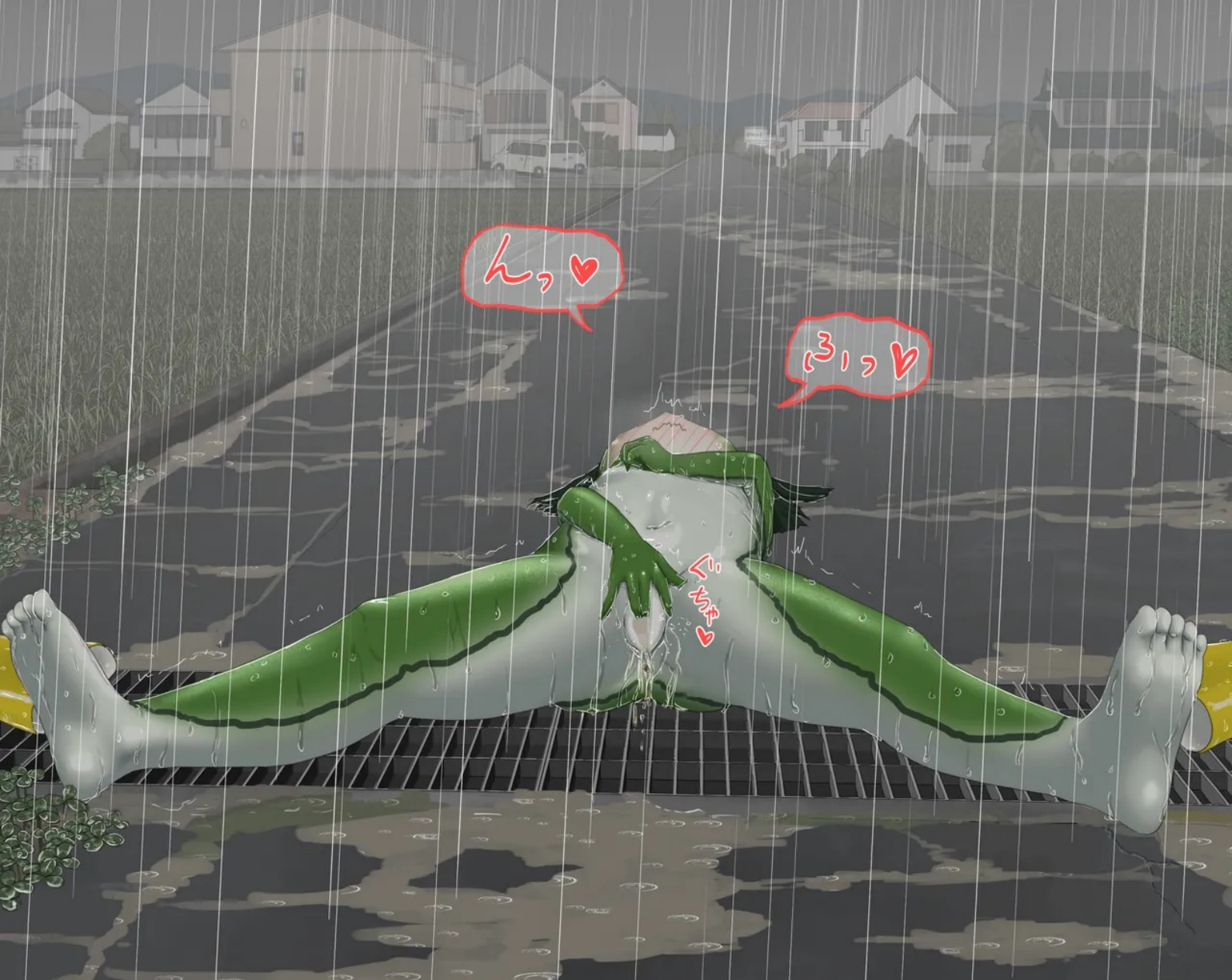
びちやびちやびちや...
んんん...

んんん...♡

んんん...
んんん...



ちよろちよろ…ぐちゃぐちゃぐちゃ!!
やっぱりオナニーし始めてるし、私ww
どうせここまでしたんだったらやっとなさや損だしね♥
「んっ、んふっ♥」
私の体は道路の真ん中でピクンピクンと小刻みに弾みだす…

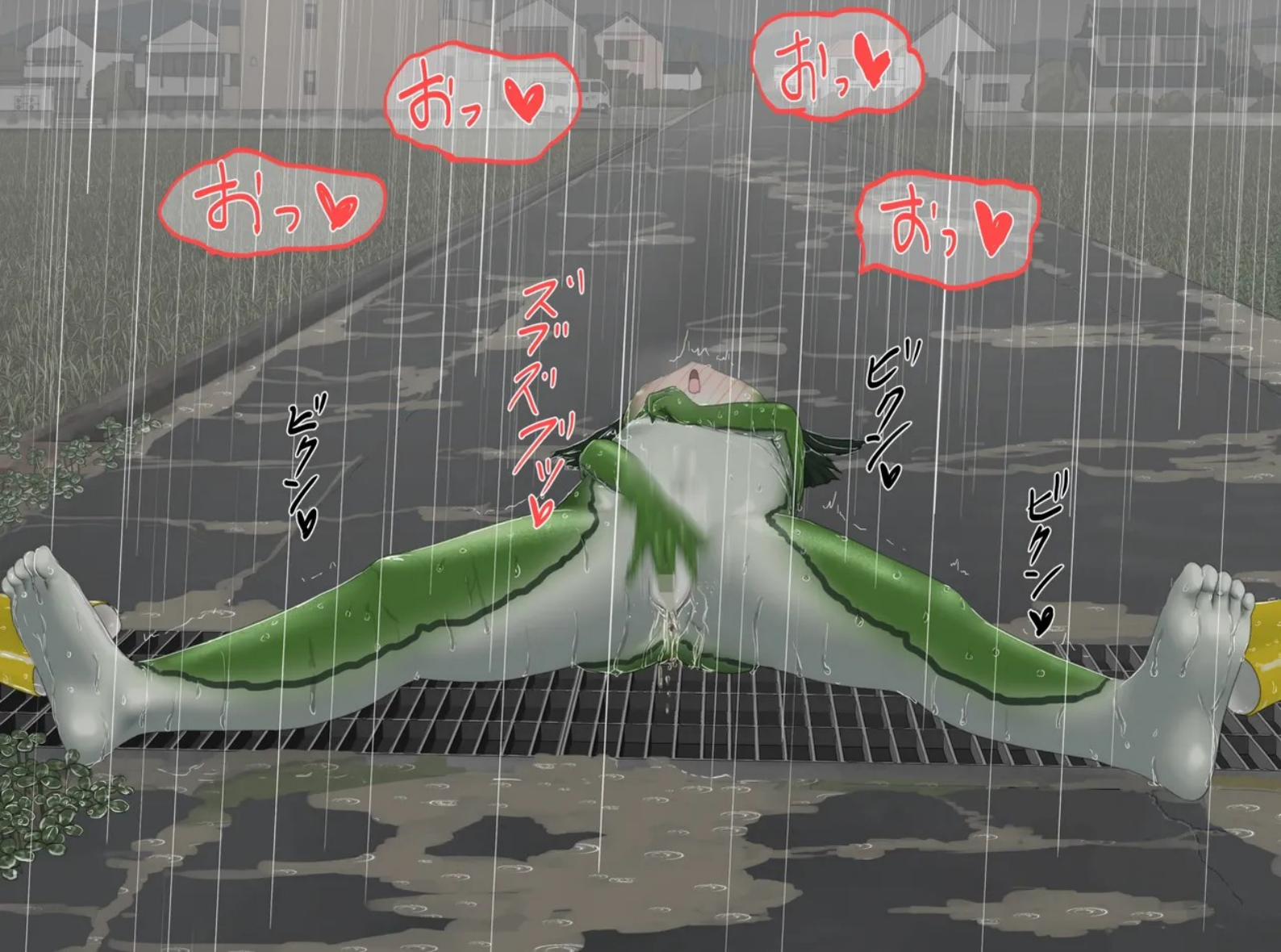


指をもっと奥に…んっ…ずぶずぶっ!!

「おっおっおっおっ♥」

ピクンピクンピクンピクン!!

こんな明るいうちから道路の真ん中で堂々と…このスリルは昨夜の比じゃない、もうずっとイッてられる♥



おっ♥

おっ♥

おっ♥

おっ♥

スリル

スリル
スリル
スリル

スリル

ピクン

そして不意に訪れる絶頂の波。

「んおおおおっ♡」

ビクビクビクビクビクッ!!

頭先从ら足先まで快感の閃光が
パシーンと流れる。

同時に両足がピンと伸びて遠目からでも
わかるほどに派手に跳ね上がった。

ん
お
お
お
お
っ♡

ビクビク
ビクビク
ビクビク

ビクビク
ビクビク
ビクビク

ビクビク
ビクビク
ビクビク

ビクビク
ビクビク

ビクビク
ビクビク

ビクビク
ビクビク



はあはあはあ...

またやってしまった...

もう二度とやらないと昨夜心に誓ったはずなんだけどなあ...

さすがに雨で体も凍えてきたし、さっさとレインコートとか回収して引き上げよう...

また...

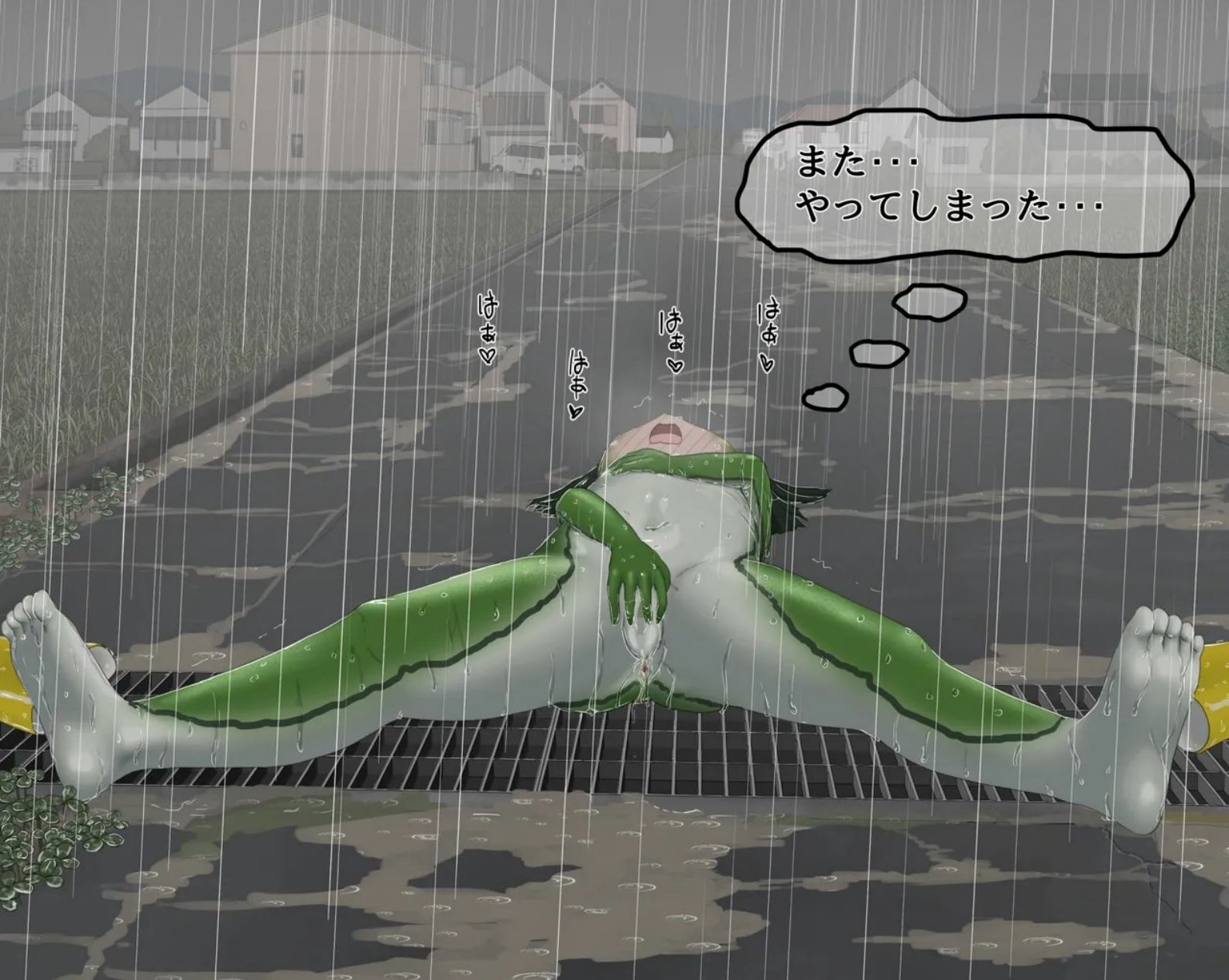
やってしまった...

はあ♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡



つと...
思ったより遠くまで
投げちゃったな...



よいしょつと...



...無断でお邪魔したお詫びに
ゴミも拾っておこう...



ところで
傘は?



うわっ!!
あんなとこまで!?



仕方ない...
これは一旦ここに置いて...



緑の田んぼで
黄色が動くと
目立つからね

くそおーっ!!
行くしかないかあ!!



え?車? わ3100!!



ゴミ拾いの業者!?

さすがにこれはほっとけねえし
回収してから行くか〜

まだ使えるのにもったいねえな...



うっし、とりあえずこの辺に
散乱してたゴミは拾ったぞ〜



よっしゃいくかあ〜



あ〜〜...
車あっちの方に寄せられる?
どっかから傘飛んできてるわ

りようか〜い





ちよ〜〜〜っ!!
隠せるものがないんですけどおお!!!!

ナ!!
!!



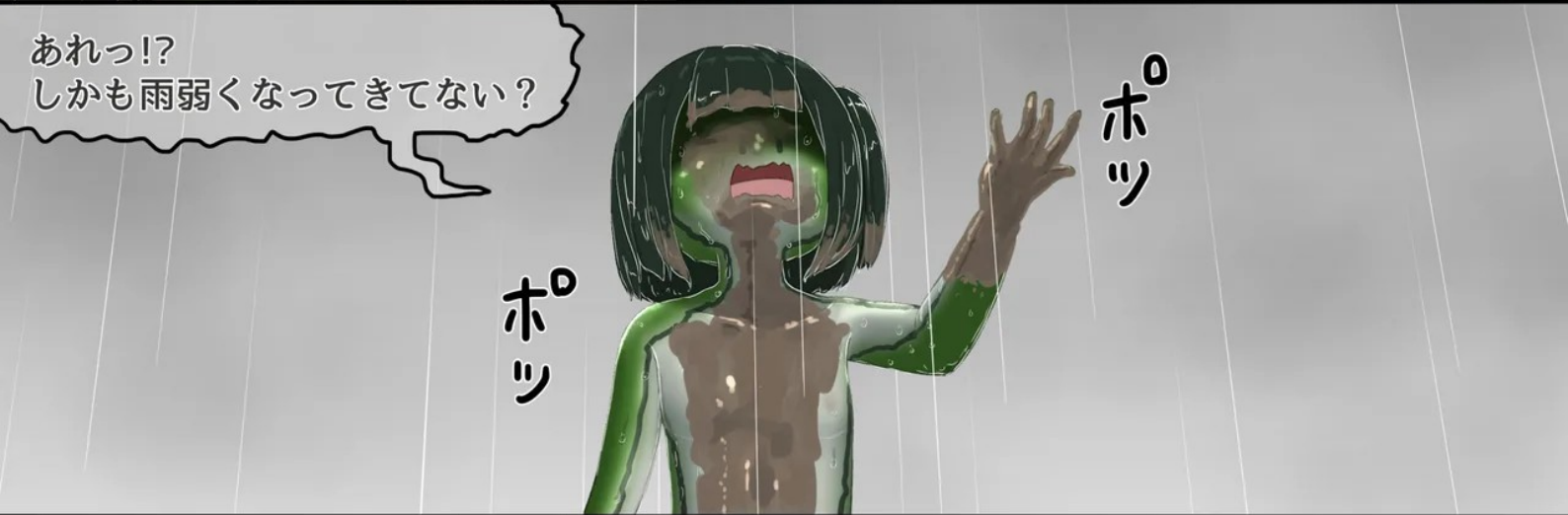
これってこのまま住宅街突っ切って
ウチに帰るしかないってことお!?

えっ!?

何っ!?

!?

ダ
ダ
ッ!!



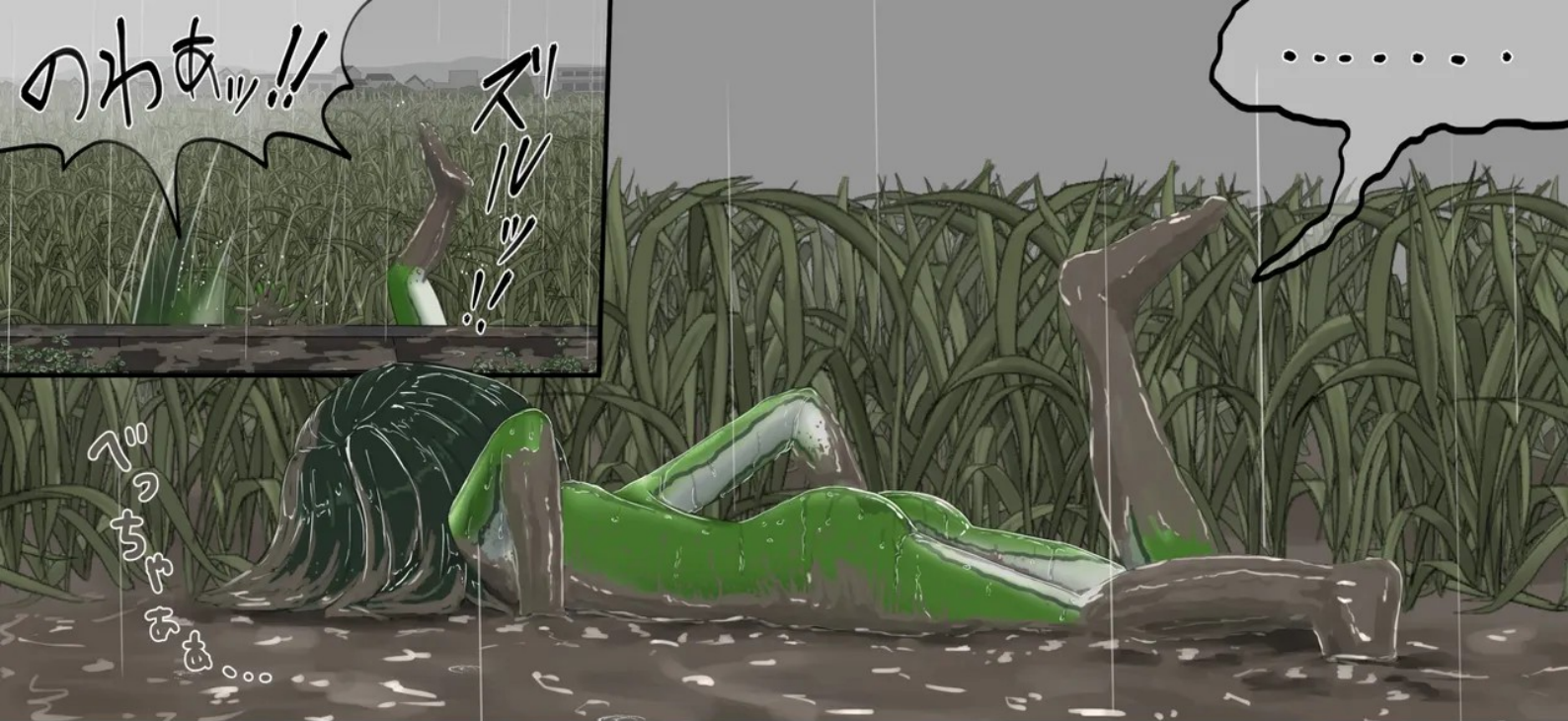
あれっ!?
しかも雨弱くなってきてない?

ホッ

ホッ



うわわわわ!!
無理してでも今のうちに帰っておかなきゃ!!
みんな買い物とかでどんどん外に出てくるぞ!!



え、えへへへへ...
まさか泥だらけの下が裸
とは思わないでしょ...

...とはいえこれで
ここを突っ切ることに
なるなんて... //

ゴクン
もたっ...
もたっ...
もたっ...
もたっ...



わはっ♥
溢れてきたw



うわ~...今にも誰か
飛び出してきそう... //

ガラッ



やばっ!!

あ、
車の鍵
忘れた!

アッ!!





いやいや、とんだ災難だったなあw
しかし、あのあおいちゃんにこんな
大胆な趣味があったとはw

ちっ、ちがうんですっ!!
ちよっと魔が差しただけでっ!!

へえ〜? ちょっと
魔が差しただけで
スーパーの中でも?

そ、それは...

全部聞き出された

まあいいさ、
説得する手間が
省けたわけだし!!

...説得?

うむっ!! 実を言うとだな、あの後
クリスちゃんからガチの大道具
とか色々もらってだな...

ガチの大道具...

何か捨てちゃうものあったら
下さ!! 下さ!! ああ!!

オッケー

そう!! そしてその大道具があまりにも
出来が良かったからあおいちゃんに
ちよっと一肌脱いでもらおう!! ってな!!

え〜っと、
それ、私でいいんですか?

それはそうと...
このタピオカ...

わあああ〜!!
ほいたれてたあ!!

おうよ!!
明日ウチの山行けばわかるって!!
つ〜ことで今日泊まってくわ!!

いや、名案だぞ...
むしろこれを
使わない手は
ないだろう...

う...
これはこれで
嫌な予感...



翌朝…

「あおいちゃん朝だよ～…って、気持ちよさそうに寝てるな～…」

昨日はいつの間にか寝ちゃってたし、よっぽど疲れてたのかな？

まあいい、準備しなくてはい!! 今日雨上がりで最高の撮影日和なんだ!!」

くかー…



さあ起きるぞっ!!



「…お？ 起きないか…？」

それなら勝手に準備するしかないか…ととりあえず衣服は必要ないな…」

すぴー…



脱ッ!!

...?
なんか...足...掴まれてる？

...?



ひんが

今日目が覚めて最初に見た光景は部長が私の股を開いて灯油ポンプみたいな何かを私のお尻に挿そうとしているところだ。

いやいやいやいや、どういう状況!?

「え!? はだか!? ぶ、ぶちよお!? なな、なにやっで…!?!」

「早く早く!! 今日は絶好の天気なんだ!! とっとと準備して出発するぞ!!」

えっ!? 準備って!? そもそもその灯油ポンプみたいなやつ何!?

ぶ…ぶちよお!?!
なな、なにやっで…!?!



ぶすっ!! 「ほうっ!!」

灯油ポンプみたいなやつがお尻に挿入される。

「今日はあおいちちゃんご所望の産卵シーンをバッチリ撮影してあげるから!! 急ぐよっ!!」

うわあああああ//// そういえば昨日部長に問い詰められて

自分で楽しむ用に全身ペイントを生かして全裸で産卵シーンとか撮影したかったんです!!

…って自状しちゃってた気がするー!!

ほうっ



ぐっちょよぐっちょよ...

間髪入れずお腹の中に猛烈な勢いでぬらぬらと「卵」が入り込んでくる...

「ちょっ...部長!! お、おしりっ...!!」

「ほらっ!! 力抜いて飲み込むんだっ!! 天気は待ってくれないぞ!!」

「は、は、はいっ!!」

部長の勢いに押されてわけもわからず返事をしてしまう。

はわ...はわわわわわわ...どんどん「卵」が入ってくる!!

ちょっ...部長おっ!!
お、おしりっ...!!

はわわわわ!!

ぽんぽん

ぐっちょよぐっちょよ



ぐっちょよぐっちょよぐっちょよ...

どんどん流れてくる「卵」はやがて私の内側からお腹を圧迫し始める。

「ぶ、ぶちよ...もうム...お...? お...? お...?」

まだちょっと寝ぼけているということに加えてキャパを超える量の「卵」が入ってきて
どんどん頭がバカになっていく感じがする...



「あががっ、お、おお、お、おなか…おなかっ…お、おなかっ…!! あがっ!!」

視界の下の方で白くて丸いものがぷっくりと膨れ上がっている気がする…

「最高の産卵シーンを撮るんだろっ!? しっかりしろっ!!」

「あ、あいつ!!」

条件反射だけの返事、もはや何に対して「はい」と言ったのか認識できていない。

それでもまだまだ「卵」は勢いを緩めずに入ってくる…



あががっ...

あ..

あ、あなか!!

あなか?

あがっ...

ぐゅゅゅ

ぐゅゅゅ

「よ〜っし、見た目もかなりカエルっぽくなってきたし、まあ、こんなもんか？」

「あ、あがっ、あ、あ、がはっ・・・♡」

パンパンに膨れ上がったお腹、恥ずかしげもなく丸出しにしている肛門とスジ・・・
かつて人間の女の子だったものはどうやら知能レベルまでカエルになってしまったようだ。



「じゃあ準備も終わったし出発するぞっ!!」

ポンプが引き抜かれる。

ブビュツ!!

引き抜かれると同時にパンツパンの圧力に押されて勢いよく「卵」が溢れ出る。

…あ、あ、これ、きき、きもち、いい////

ビュルビュル…



「よおおーっし!! じゃあ出るよっ!!」

「ふ、ふわっ!?!」

気がつけば私は部長に手を引かれ玄関扉の前に立っていた...

よおおーっし!!
じゃあ出るよっ!!

ふ...ふ...ふわっ!?!

ぐっしょり...

…ってことで、
とうちやく〜!!

ほあッ
あの、部長…ッ
ほあッ ほあッ

ん?
何かな〜?

いやほー!!

ほあッ
ほあッ
ほあッ

わ、わざわざ駅前なんて
通らなくても…ゲホッ
いいじゃないですか…

ほあッ ほあッ…

ほあッ
ほあッ

ほあッ
ほあッ

うやああああ!!!

はっはっはー!!
言っただろう?
"最短距離"って!!

ダッダッダッ!!

まあいい、
そんなことより
今回の目的はこれだ!!

はあ…

きっと気に入るぞ!!
いざ、ご対面!!

!!!

あ...あ...



カキミ...





.....あれっ？
まっ...くら.....？
...わた..し、の...体？
えっ？ ...浮...いて...？
え？ え？ 息がっ...!？
ちよ、ちよつとまって、
呼吸の仕方って...あれっ!？



とーす、30

・・・い、息がっ!!
動いてみて理解した。
今、首吊り状態だこれ!!
あ、足場っ・・・周りっ・・・
足場っ・・・!!!!

っっ!!

ゴッ!!

足場ッ!!

足場ッ!!

アッ!!

アッ!!

アッ!!



しまっ…!!

びりびり

びりびり

「しまっ…!!」
手汗…
その瞬間、両手が勢いよく
滑り落ちてしまった。
つまり私の全体重は再び
首に集中することとなる…

びりびり

びりびり

ポタ
ポタ





んん

やば...からだ...うごか...
...ツ!!

急いで腕を動かそうとするも
既に体の自由がほとんど
効かなくなっていることに
気が付く...

んんんん

ホッホッ



.....!!

.....

.....

.....

.....

「.....!!」
きゅうううううううう...
意識が霞む。全身の筋肉が締まる。

ポト



びんぎんぎん

びんぎんぎん

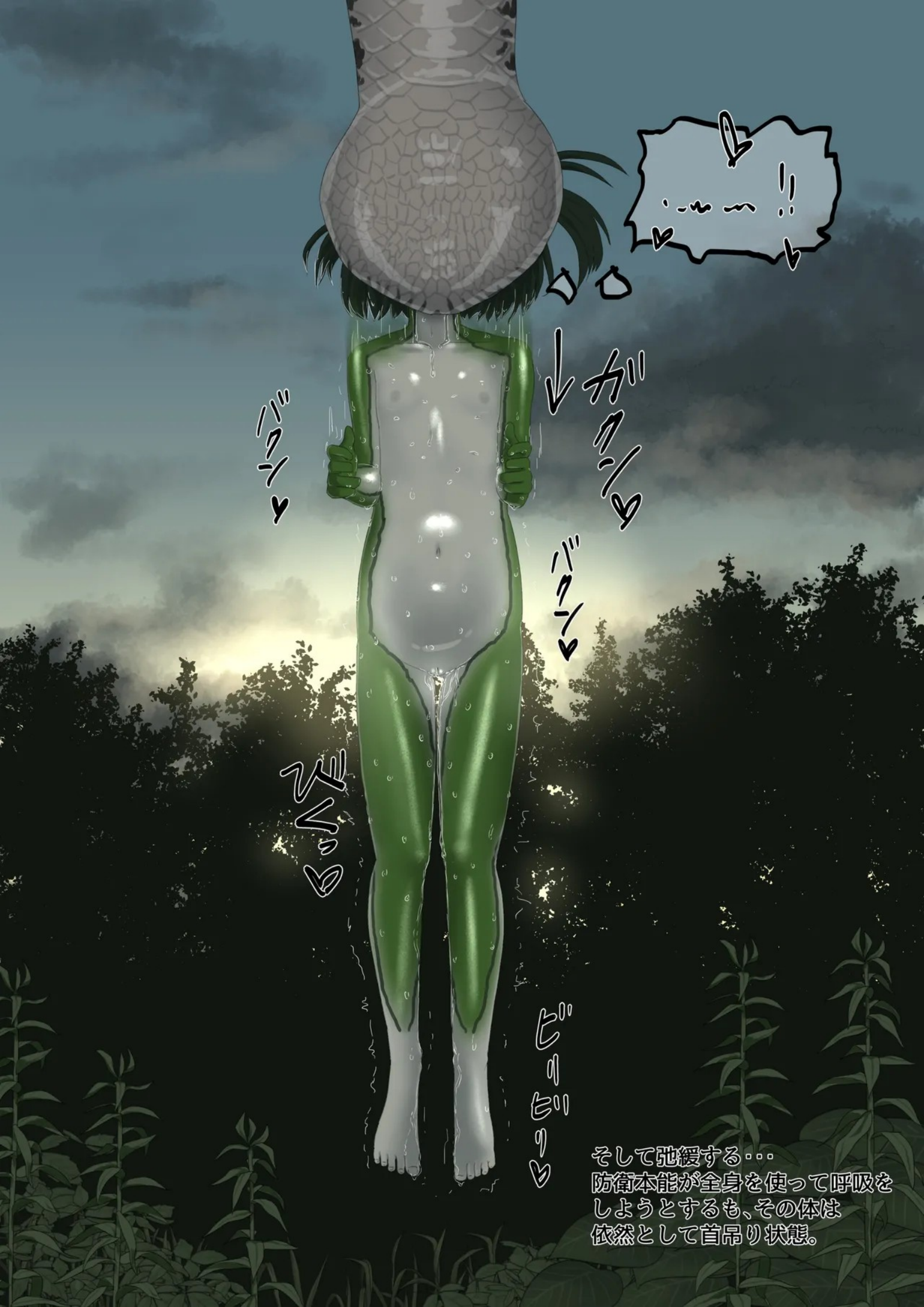
びんぎんぎん

びんぎんぎん

びんぎんぎん

「イ...イ...!!!」

「イ...イ...!!!」
締まる締まる締まる...
体中がカッチカチになっている感覚。
そして極度の酸欠でバグった脳からは
快樂物質がドパドパと溢れ始める。



!!!

↑

↓

↑

↑

↑

そして弛緩する...
防衛本能が全身を使って呼吸をしようとするも、その体は依然として首吊り状態。



~~~~~♡

~~~~~♡

↑
グ
グ
グ
……

グ
グ
グ
グ

再び締まる……もう苦しいとかなんだとかわけが分からなくなっている。
無力なカエルはただひたすら脳内麻薬に溺れることしかできない。



.....♡

.....♡

.....♡
.....♡

↓
ガクン♡

ガクン...
ずっと呼吸が出来ないままで苦しい...
...はずなんだけど、その苦しみを上書きするほどの脳内麻薬に
私はヨガリ狂う...



セク!!

逝ッ!!

逝ッ!!

△ □

△ □

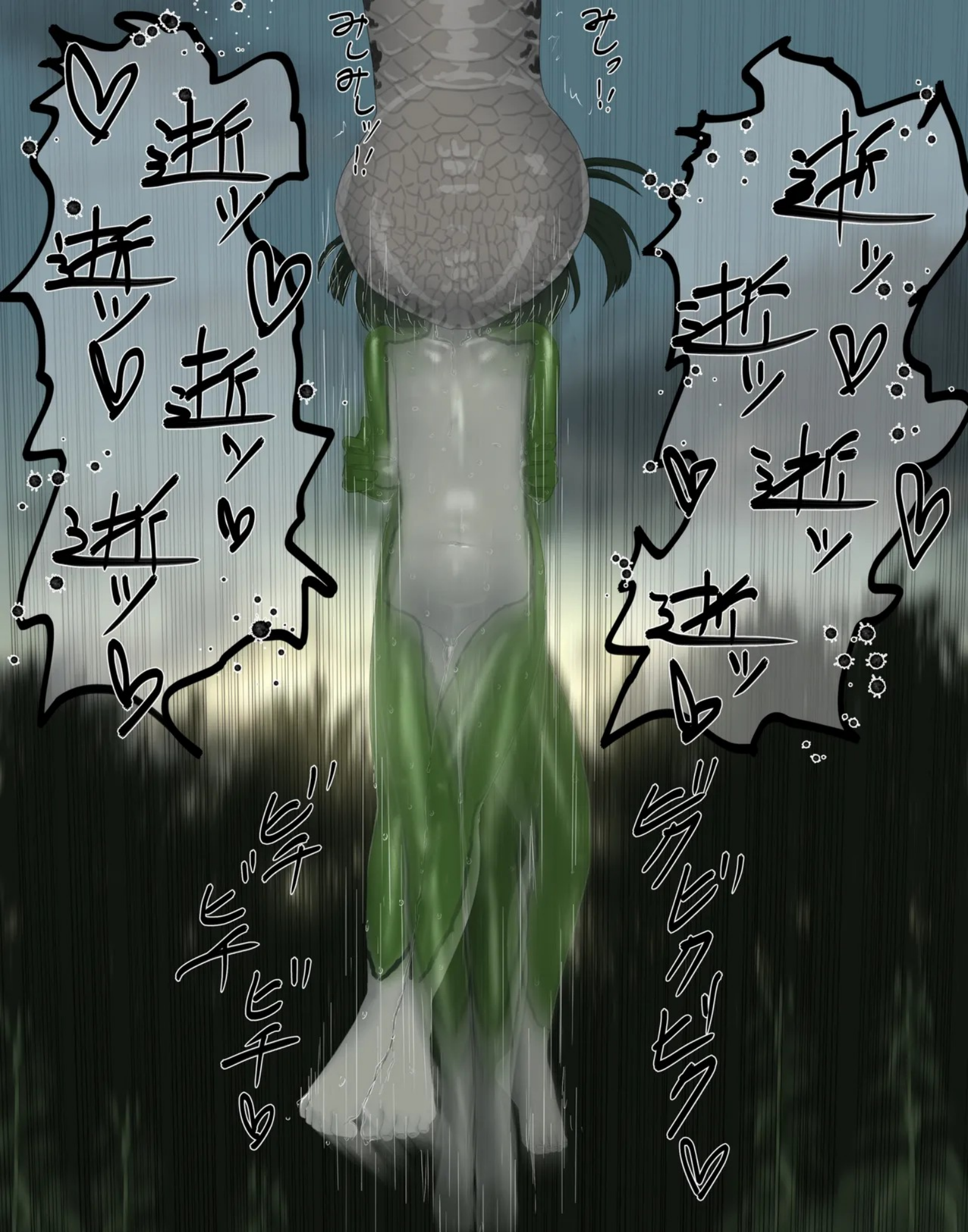
ビクビクビクッ!!

セクセクセクッ!!

...ビクビクビクッ!!

「逝ッ...逝ッ...!!!!」

全身が激しく痙攣し始め、いよいよ限界に近いことを本能に告げる。



「逝ッ・・・逝ッ逝ッ逝ッ逝ッ!!!!!!」

ピクピクピクピクピクピチピチピチピチ!!!!

釣り上げた魚のような激しい痙攣と同時に脳みそがイキ狂う!!

バキンッ!! ミシミシッ!!

そのとき頭の中から何か折れたかのような大きな音がした。
そして同時に体がふわっと重力から解放されたかのような感覚を覚える。

バキンッ!!
ミシミシッ!!

あ...
...

ズ
オ
ー
!!



あっ、体が軽い……そうか、私、死んじゃったんだ……そう思った瞬間……

ズツシャーーン!!

全身の激痛でまだ生きていることに気がつく。

どうやら私が暴れたことでヘビ型ロボットが破損して派手に転倒したらしい。





し、死んだかと思った...



...やっぱりコイツ
だったか...

ギ
ギ
...

ギ
ギ
...



とりあえずここから
抜け出さないと...

ん...?



.....?



ひっ.....

ガ
バ
ッ
!!

ガ
バ
ッ
!!



ズンズン

んんん!!

んんんんん



スズ...スズ...スズ...

スズ

スズ...スズ...スズ...

スズ...スズ...

スズ...

ク...ク...

ク...ク...

スズ

スズ

スズ

スズ

スズ



クワッ

スズッ

スズッ

スズッ

スズッ

クワッ
スズッ
スズッ

スズッ

スズッ
スズッ

ゴッ

スズッ



ごめんごめんおまたせ～!!

ははは
てはは
て



?
?
あれっ?
あおいちゃんどこだ~?
?
?

くわん
くわん



あおいちゃ〜…
うわっ、蛇倒れてるじゃん!!

…って
あおいちゃん!?



くっ…
かくなる上は…!!



あおいいいいっつ!!
動くなよおおおおおっ!!!!

あおい
あおい

ド
カ
ッ

その後、クリス先生から「私の確認不足で危険な目にあわせてしまった」と、わざわざ直接謝罪を受けました。・・・とは言ってもクリス先生はたまたま倒産したスタジオの備品を買い取っただけでアレにあんなギミックがあるだなんて知らなかったのですが・・・



・・・それに元々は私の勝手な行動が原因なので私の方こそ申し訳ないことをしてしまったなあと思っています。



まあ、なにはともあれ大事にならずによかったよかった・・・

・・・ハズだったのですが、なぜだか私の知らない間にお詫びとしてメイクをしてもらった流れになってました。って、また私がメイクされることについて誰も異議を唱えなかったのですか・・・？



アオイガエルの標本

体は小柄で手先が繊細。
尾和郡地区に生息している非常に希少なカエル。
一見して真面目で大人しそうに見えるが、この家で
スーパーの店内で露出したり、道路の真ん中で
オナニーすることが大好きな変態である。
まるでタピオカをゼリーで噛ったかのような
まるでアパートの裏庭や裏山で確認されている。
卵がアパートの裏庭や裏山で確認されている。
マツカサがあるのどこかに書いてある説明を音読
して言葉責めしてみたり、呼吸チューブを巻いて
やったりするとても気がす。
どうぞお自由に楽しんでください。



私はいくら
ロケットを
射しました。
まだご

アオイガエルの標本

体は小柄で手先が繊細、
尾和郡地区に生息している非常に希少なカエル。
一見して真面目で大人しそうに見えるが、この家で
スーパーの店内で露出したり、道路の真ん中で
オナニーすることが大好きな豪傑である。
まるでオナニーをセリで嗜むかのような
顔がアパートの裏庭や裏で確認されている。
ツツ音がするのでここに書いてあるように
ツツ音がするのでここに書いてあるように
ツツ音がするのでここに書いてあるように
ツツ音がするのでここに書いてあるように



ペリッ、ヴヴヴヴヴヴ!!
 そんなこと考えてたら股間の紙が剥がされた。
 うわあ丸出し////恥ずかしいっ////
 間髪入れずにそこにバイブレーターがあてられる。
 こう、下から上にぐぐぐと押し当てられ...あっ///やっ///ちよっ///
 こ、こんなの無理だって!! あ、あッ、あッ!!
 丸出しのままヨガってる姿を見られるだなんて////
 しかしヨガってばかりじゃいられない。
 思わず息が荒くなるのを必死に我慢して慎重にすううううと大きく息を吸って、
 ふううううううう~~~~と大きく息を吐く...こうしなきゃ息ができないからだ。
 すうううううう~~~~ツ、
 ふううう~~~~...そして息を吐ききったその時、

アオイガエルの標本

体は小柄で手先が繊細、尾和脚地区に生息している非常に希少なカエル。一見して真面目で大人しそうに見えるが、この家でスーパードラッグで買出ししたり、道路の真ん中でオナニーすることが大好きな変態である。まるでタピオカをゼリーで啜ったかのような舌がアパートの裏庭や裏山で確認されている。ツツと音がするのでここに書いてある説明を音読して言葉責めにしてみたり、呼吸チューブを塞いでやったりするととても気がす。どうぞご自由に試してください。



ガクガク
ガクガク
ガクガク

バチン

ビクビク
ビクビク
ビクビク

ブク
ブク
ブク

いりま...

私はだいたい
ロボットを壊して
しまいました。
まあい

パチン！

唯一の呼吸穴がクリップで封印される！！

「……………つつつつ！！」息ができない！！

たまらずチューブをくわえた口を広げなんとか空気を入れようとするもそこにあるのは
ぴっちりとしたラバーの感触だけだ…

パクパクパクパク…ただただ口を開けたり閉じたり…空気なんてそこにはなかった。

それでもバイブレーターはお構いなしに私を狂わせ続ける…空気…空気っ…！！

ああ、そうだ…これだ、この感覚…自分では本当はどうしようもできないこの感じ…

圧倒的な強者にひたすらいいようにされるこの惨めさ…

…なにもかも全部を支配される感覚…自分の置かれている状況に酔いつつ

クラクラするような脳内麻薬に溺れる。

アオイガエルの標本

体は小柄で手先が繊細。
尾和郡地区に生息している非常に希少なカエル。一見して真面目で大人しそうに見えるが、この姿でスーパーの惣菜で露出したり、薄粉の真ん中でオナニーすることが大好きな変態である。まるでオビオカをゼリーで腐ったかのような顔がアパートの裏庭や裏山で確認されている。マツ風情があるのどこかに書いてある説明を音読して言葉責めにしてみたり、呼吸チューブを塞いでやったりするとも限ります。どうぞお自由に楽しんでください。



私はだいたい
ロボットを壊して
しまいました。
まお

後で聞いた話なのですが、この後、私は「展示物」としてこんなみっともない姿のまましばらくここに飾られていたそうです。